持続的なにぎわいを創出するための仕組み

1 エリアマネジメント

地域の環境や価値を維持・向上させるために、住民・事業者・地権者等が主体的に行うまちづくり活動

民間事業者に加え、県や県関係団体、周辺住民等の多様な関係者でエリアマネジメント団体を 組成し、地域の持続的なにぎわいの創出に貢献する取り組みを実施

エリアマネジメントと関係主体の役割イメージ

兵庫県

民間事業者

- 活動の支援、協賛公共施設や用地の提供
- 2号館・議場跡地等の事業化・クリエイティブハブの運営

エリアマネジメント団体

- ・地域の将来像や計画の策定・共有
- ・一体性を高めるためのルールの策定
- ・地域と連携した企画等を実施等

地元企業

地域住民

- ・関係主体とのコミュニティ形成 ・エリマネと連携した企画等の実施
- ・関係主体とのコミュニティ形成 ・活動への参画、地域美化等

持続的なにぎわいの創出

【活動例】

- ・パトロール、清掃などの防災・防犯、 環境維持
- ・緑化、景観など地域ルールづくり
- イベントやアクティビティの企画やま ちの情報発信
- ・財源確保のための公共施設等の管理・ 活用

2 ハブ機能(クリエイティブハブ)

人と人、活動と活動をつなぎ、出会いと交流を生みだす機能

集まる県内外の人たちが、各々の持つ地域の問題意識を共有し、これをきっかけに地域課題の解決につながる活動を行うことを想定し、人材の発掘・育成・支援やコミュニティ形成、ネットワーク化、ビジネス化などの可能性も期待できる

兵庫県立生活創造センターなど、既存のハブ機能との連携も推進

ハブ機能(クリエイティブハブ)が目指す仕組みのイメージ

STEP3

ビジネス化・起業 社会起業家の育成

- ■Incubate
- 継続する仕組化する
- 仕組化する組織化する
- ビジネス化する
- 等
- ●創造的な取組
- ・参加者による主体的活動。
- •具体的な組織化、団体化、企業化
- ・既存企業、大学との連携
- ・本事業での導入も検討中のインキュベーション機能での事業の具体化

STEP2での活動を支援しながら、更にSTEP3につながるよう支援

STEP2

コミュニティ形成や ネットワーク化

- ■Socialize
- ・意見交換する
- 現場を知る
- 解決策を考える課題解決に取り組む
- 等
- ●双方向的な取組
- ・参加者間の交流や既存の活動と結び付ける。
- ・NPO、ボランティア等への既存の活動へ の参加のコーディネート
- ・新しいコミュニティの形成

既存コミュニティへの橋渡しや新しいコミュニティ形成を企画・運営

STEP1

社会・地域課題や芸術・ 文化、歴史・伝統等の 関心事の共有

■Study

- ■Stu
- ・関心を持つ
- 問題意識を育む課題を発見する
- 等

●関心事の情報提供

- ・関心を喚起する取組。
- ・方法としては、講演会、講座、発表会、展示会等、主催者からの情報発信が中心。 (主催者による企画)
- ・参加者は関心を高めると共にフィード バックを重視。